

出雲市全体 業種別景況（令和4年7月～令和4年9月期）

《全 業 種》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				前年同期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				今期(令和4年7月～9月期)と比べた 来期(令和4年10月～12月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上（完成工事・出荷）額	26.8	39.9	33.3	△ 6.5	32.1	33.9	33.9	△ 1.8	31.5	47.0	21.4	10.1
2 採算（経常利益）	17.6	50.3	32.1	△ 14.5	22.4	44.2	33.3	△ 10.9	23.5	54.8	21.7	1.8
3 資金繰り	7.3	70.9	21.8	△ 14.5	8.5	72.6	18.9	△ 10.4	10.4	71.3	18.3	△ 7.9
4 従業員（含臨時・パート）	6.6	82.9	10.5	△ 3.9	7.9	76.8	15.2	△ 7.3	10.5	81.6	7.9	2.6
5 商品（製品）在庫	11.6	75.5	12.9	△ 1.4	15.0	72.1	12.9	2.0	8.8	82.3	8.8	0.0
6 業況（自社）	15.1	62.0	22.9	△ 7.8	22.9	52.4	24.7	△ 1.8	20.4	59.3	20.4	0.0

注) ↑増加・上昇・好転 —不変 ↓減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	39.6	5.4	14.9	25.7	18.9	12.2	20.3	2.7	60.4
2 来 期	43.5	7.2	10.8	32.5	18.1	10.8	18.1	2.4	56.5

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	30.2	8.1	6.8	9 金利負担の増加	0.0	2.0	0.8
2 新規参入業者の増加	1.2	1.3	3.8	10 代金回収の悪化	0.0	1.3	0.8
3 単価の低下・上昇難	4.9	7.4	7.5	11 事業資金の借入難	1.2	2.0	2.3
4 材料（原材料）等の入手難	10.5	5.4	2.3	12 従業員の確保難	11.7	8.7	20.3
5 材料（原材料）等仕入価格の上昇	24.1	30.2	6.8	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	3.7	10.1	17.3
6 人件費の増加	4.3	10.1	6.0	14 大企業（大型店）進出による競争の激化	1.2	2.7	3.8
7 仕入・人件費以外の経費の増加	3.7	10.1	17.3	15 そ の 他	1.9	0.0	3.0
8 商品（製品）在庫の過剰	1.2	0.7	1.5				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

《建設業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				前年同期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				今期(令和4年7月～9月期)と比べた 来期(令和4年10月～12月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	8.3	58.3	33.3	△ 25.0	8.3	54.2	37.5	△ 29.2	29.2	41.7	29.2	0.0
2 採算(経常利益)	0.0	70.8	29.2	△ 29.2	4.2	58.3	37.5	△ 33.3	12.5	70.8	16.7	△ 4.2
3 資金繰り	4.0	84.0	12.0	△ 8.0	4.2	79.2	16.7	△ 12.5	0.0	83.3	16.7	△ 16.7
4 従業員(含臨時・パート)	8.3	70.8	20.8	△ 12.5	12.5	62.5	25.0	△ 12.5	16.7	66.7	16.7	0.0
5 商品(製品)在庫	0.0	81.3	18.8	△ 18.8	0.0	81.3	18.8	△ 18.8	0.0	81.3	18.8	△ 18.8
6 業況(自社)	0.0	87.5	12.5	△ 12.5	8.3	70.8	20.8	△ 12.5	8.3	70.8	20.8	△ 12.5

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	44.4	8.3	16.7	25.0	16.7	0.0	33.3	0.0	55.6
2 来 期	46.4	15.4	15.4	23.1	15.4	0.0	30.8	0.0	53.6

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	29.2	0.0	5.9	9 金利負担の増加	0.0	10.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	5.9	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	4.2	10.0	5.9	11 事業資金の借入難	4.2	0.0	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	8.3	5.0	5.9	12 従業員の確保難	29.2	5.0	35.3
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	20.8	35.0	0.0	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	10.0	0.0
6 人件費の増加	0.0	10.0	11.8	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	5.9
7 仕入・人件費以外の経費の増加	4.2	15.0	23.5	15 その他	0.0	0.0	0.0
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

・3か月単位で材料価格が上昇し、非常に見積等がしにくい。また、価格の転嫁を相手に認めてもらえない。

《製造業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				前年同期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				今期(令和4年7月～9月期)と比べた 来期(令和4年10月～12月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	32.4	38.2	29.4	2.9	41.2	29.4	29.4	11.8	29.4	47.1	23.5	5.9
2 採算(経常利益)	18.2	51.5	30.3	△12.1	30.3	33.3	36.4	△6.1	24.2	45.5	30.3	△6.1
3 資金繰り	12.1	69.7	18.2	△6.1	15.2	63.6	21.2	△6.1	9.1	69.7	21.2	△12.1
4 従業員(含臨時・パート)	12.5	83.3	4.2	8.3	16.7	70.8	12.5	4.2	16.7	75.0	8.3	8.3
5 商品(製品)在庫	15.2	75.8	9.1	6.1	15.2	72.7	12.1	3.0	6.1	78.8	15.2	△9.1
6 業況(自社)	20.6	64.7	14.7	5.9	29.4	52.9	17.6	11.8	14.7	64.7	20.6	△5.9

注) ↑増加・上昇・好転 —不変 ↓減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	55.0	9.1	22.7	27.3	13.6	13.6	13.6	0.0	45.0
2 来 期	58.1	8.0	12.0	40.0	8.0	8.0	20.0	4.0	41.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	23.5	9.4	7.1	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	5.9	12.5	7.1	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	3.6
4 材料(原材料)等の入手難	23.5	6.3	0.0	12 従業員の確保難	8.8	12.5	21.4
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	23.5	31.3	3.6	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	12.5	21.4
6 人件費の増加	5.9	9.4	3.6	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	3.6
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.9	3.1	25.0	15 その他	2.9	0.0	3.6
8 商品(製品)在庫の過剰	2.9	3.1	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・サプライチェーン(中国、ベトナム製)は良くなりつつあり、増産体制になりつつあるが出雲では従業員の確保難で先行が心配である。
- ・外国人依存度が高く、入国制限解除後の影響は来年5月以降より反映されることもあり、それまでの人手不足の理由から年末から3月初にかけて悪化が予想される。
- ・車関係の車載部品が生産減少見込みである。電気代の負担増加している。
- ・資材が高騰しており、軒並み10%程度の価格上昇している。コロナの影響は収まった感がある。
- ・秋商品の売れ行きはコロナ前以上となっている。
- ・引き続き調達品の確保に時間を要している。特に電子回路関係が厳しい状況下であり、生産体制に支障をきたしている。
- また、調達困難に加え、価格も右肩上がりであり今後の情勢も不透明である。価格転嫁の対策を講じながら、特に作業工程管理の対応が課題となっている。
- ・原材料高がいつまでどこまで続くのか不安である。特に容器といった資材が不安である。
- ・電気代の値上げの影響が大きい。クロネコヤマトの関東翌日配達が無くなるので死活問題となっている。

《卸 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				前年同期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				今期(令和4年7月～9月期)と比べた 来期(令和4年10月～12月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	43.8	31.3	25.0	18.8	43.8	25.0	31.3	12.5	25.0	62.5	12.5	12.5
2 採算(経常利益)	31.3	25.0	43.8	△12.5	31.3	37.5	31.3	0.0	31.3	50.0	18.8	12.5
3 資金繰り	0.0	87.5	12.5	△12.5	0.0	93.8	6.3	△6.3	12.5	75.0	12.5	0.0
4 従業員(含臨時・パート)	0.0	93.8	6.3	△6.3	6.3	81.3	12.5	△6.3	12.5	75.0	12.5	0.0
5 商品(製品)在庫	18.8	62.5	18.8	0.0	25.0	62.5	12.5	12.5	12.5	87.5	0.0	12.5
6 業況(自社)	25.0	62.5	12.5	12.5	25.0	62.5	12.5	12.5	25.0	62.5	12.5	12.5

注) ↑増加・上昇・好転 —不変 ↓減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	18.8	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	81.3
2 来 期	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	66.7

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	37.5	13.3	0.0	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	6.3	0.0	0.0	10 代金回収の悪化	0.0	0.0	0.0
3 単価の低下・上昇難	0.0	0.0	7.1	11 事業資金の借入難	0.0	0.0	7.1
4 材料(原材料)等の入手難	0.0	6.7	7.1	12 従業員の確保難	6.3	20.0	7.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	43.8	20.0	14.3	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	6.3	13.3	21.4
6 人件費の増加	0.0	6.7	0.0	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	0.0	0.0	7.1
7 仕入・人件費以外の経費の増加	0.0	20.0	21.4	15 そ の 他	0.0	0.0	7.1
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック(調査対象事業所からの意見等)

- ・円安等により、仕入やその他の経費が全て上昇している。松江市内のコロナ感染が落ちつかないため、介護施設への立入りが出来ない状況が続いている。
- ・物価高騰で入札制度を取り入れている先において特に苦慮している。
- ・10月値上に対して9月は買い溜めで売上は増加したが、10月・11月は売上が低調の可能性もある。
- ・感染後の行動制限緩和が無かったので第7波が一番影響を受けた。
- ・飼料仕入(輸入品)価格の値上り、牛市場の安値等のため、離酪農が増え(後継者不足)きびしい毎日である。その上肥料も値上げがあり大変である。

《小 売 業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				前年同期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				今期(令和4年7月～9月期)と比べた 来期(令和4年10月～12月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	26.7	31.1	42.2	△ 15.6	24.4	35.6	40.0	△ 15.6	28.9	46.7	24.4	4.4
2 採算(経常利益)	11.4	47.7	40.9	△ 29.5	15.9	47.7	36.4	△ 20.5	24.4	48.9	26.7	△ 2.2
3 資金繰り	4.4	64.4	31.1	△ 26.7	8.9	64.4	26.7	△ 17.8	15.6	57.8	26.7	△ 11.1
4 従業員(含臨時・パート)	2.4	88.1	9.5	△ 7.1	2.4	85.7	11.9	△ 9.5	2.4	92.9	4.8	△ 2.4
5 商品(製品)在庫	18.2	68.2	13.6	4.5	20.5	65.9	13.6	6.8	15.9	77.3	6.8	9.1
6 業況(自社)	7.0	53.5	39.5	△ 32.6	18.6	48.8	32.6	△ 14.0	25.0	52.3	22.7	2.3

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画 した	実施・計画 していない							
		土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他	
1 今 期	39.6	4.8	9.5	19.0	23.8	19.0	14.3	9.5	60.4
2 来 期	45.1	0.0	8.7	30.4	30.4	17.4	13.0	0.0	54.9

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	35.7	12.8	11.1	9 金利負担の増加	0.0	0.0	0.0
2 新規参入業者の増加	2.4	2.6	8.3	10 代金回収の悪化	0.0	2.6	0.0
3 単価の低下・上昇難	7.1	5.1	8.3	11 事業資金の借入難	0.0	2.6	0.0
4 材料(原材料)等の入手難	9.5	7.7	2.8	12 従業員の確保難	11.9	2.6	16.7
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	23.8	25.6	8.3	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	0.0	10.3	13.9
6 人件費の増加	2.4	5.1	5.6	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	2.4	10.3	5.6
7 仕入・人件費以外の経費の増加	2.4	12.8	11.1	15 その 他	2.4	0.0	2.8
8 商品(製品)在庫の過剰	0.0	0.0	5.6				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・原材料仕入の高騰が予想以上で、かなり影響が出てる。価格に何度も反映が難しく、利益が少なくなっている。
- ・ペイペイのキャンペーンや出雲市のプレミアム券などによる購買が大きな効果を上げた。
- ・コロナウイルス終息の兆しが見え始め、来期（年末年始）の需要増加に期待しています。
- ・夏場エアコンは好調だったが、販売単価が下り、売上金額が下がった。
- ・新店舗をオープンしたため、売上は増加したが、生産性はまだまだあまり良くない。
- ・8月は私がコロナに感染したため2週間の休業。9月に眼の手術のため休業。その後も体調不良が続くなか、1人で頑張った。
数字は良くないが背景を考えたら、これでよし。
- ・商品の入荷が遅い。価格が高くなった。
- ・コロナウイルスの影響により、店頭販売、事業所納品も減少している。
- ・高齢者が多く外出がなく来客が少ない。
- ・これからもまだ値上げがある。売価を値上げしないとやっていけない。
- ・観光バスが動かないと需要がない。服を着て出るところが無い。

《サービス業》

1、売上・採算・資金繰り等の状況

(%)

	I 今期の状況								II 来期の見通し			
	前期(令和4年4月～6月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				前年同期(令和3年7月～9月期)と比べた 今期(令和4年7月～9月期)の状況				今期(令和4年7月～9月期)と比べた 来期(令和4年10月～12月期)の見通し			
	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I	↑	—	↓	D・I
1 売上(完成工事・出荷)額	26.5	42.9	30.6	△ 4.1	40.8	28.6	30.6	10.2	38.8	44.9	16.3	22.4
2 採算(経常利益)	27.1	50.0	22.9	4.2	29.2	43.8	27.1	2.1	25.0	60.4	14.6	10.4
3 資金繰り	10.9	65.2	23.9	△ 13.0	8.7	76.1	15.2	△ 6.5	10.9	78.3	10.9	0.0
4 従業員(含臨時・パート)	8.7	80.4	10.9	△ 2.2	6.7	77.8	15.6	△ 8.9	10.9	84.8	4.3	6.5
5 商品(製品)在庫	2.6	86.8	10.5	△ 7.9	10.5	78.9	10.5	0.0	5.3	89.5	5.3	0.0
6 業況(自社)	22.4	55.1	22.4	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0	24.5	55.1	20.4	4.1

注) ↑ 増加・上昇・好転 — 不変 ↓ 減少・低下・悪化

2、新規設備投資

(%)

	実施・計画した								実施・計画していない
	土地	建物	機械・備品	車両運搬具	付帯施設	OA機器	その他		
1 今期	31.4	0.0	12.5	31.3	25.0	12.5	18.8	0.0	68.6
2 来期	31.4	6.3	6.3	31.3	18.8	18.8	18.8	0.0	68.6

3、経営上の問題点

(%)

経営上の問題点	1位	2位	3位	経営上の問題点	1位	2位	3位
1 需要の停滞、受注減少	28.3	4.7	5.3	9 金利負担の増加	0.0	2.3	2.6
2 新規参入業者の増加	0.0	2.3	2.6	10 代金回収の悪化	0.0	2.3	2.6
3 単価の低下・上昇難	4.3	7.0	7.9	11 事業資金の借入難	2.2	4.7	2.6
4 材料(原材料)等の入手難	6.5	2.3	0.0	12 従業員の確保難	6.5	9.3	21.1
5 材料(原材料)等仕入価格の上昇	19.6	34.9	7.9	13 店舗・機械・備品等設備の老朽化	10.9	7.0	23.7
6 人件費の増加	8.7	16.3	7.9	14 大企業(大型店)進出による競争の激化	2.2	0.0	0.0
7 仕入・人件費以外の経費の増加	6.5	7.0	13.2	15 その他	2.2	0.0	2.6
8 商品(製品)在庫の過剰	2.2	0.0	0.0				

注) 各項目の数値は四捨五入しているため、計の数字が合わない場合があります。

4、業界内のトピック（調査対象事業所からの意見等）

- ・当社では少しずつではあるが、売上が上がり始めている。今後も出雲市の協力が必要である。
- ・コロナウイルスの影響が少し落ちついてきたが、物価上昇により、人の出入りもまだまだ厳しそう。年末は売上アップが毎年見込めるが、現状維持が精一杯である。
- ・物価の高騰がどこまで響くのか予測出来ない。
- ・車両価の急上昇。昨年と同型車が300万値上がっている。
- ・宿泊は好調である。一般宴会は少しずつ予約受注している状況であるが、コロナ前よりは程遠い状況である。
- ・水道光熱費や仕入・人件費の上昇により利益が減少している。
- ・コロナ感染が減少傾向にあり客足が徐々に戻ってきた。
- ・全国旅行支援と神在月なのでお客様が増えると思いきや、そうでもなく期待薄だった。
- ・前年に比べ、コロナウイルスの影響も若干落ち着いてきた分、売上も上がってきた。
- ・経費高昇による料金の値上げを3%実施した。顧客の皆様の反応は、概ね受け入れて頂いている。
- ・婚礼関係のお客は少しずつ戻っている感じである。お得意様の来店回数は変わらずサイクルが長い。